

みんなの町議会



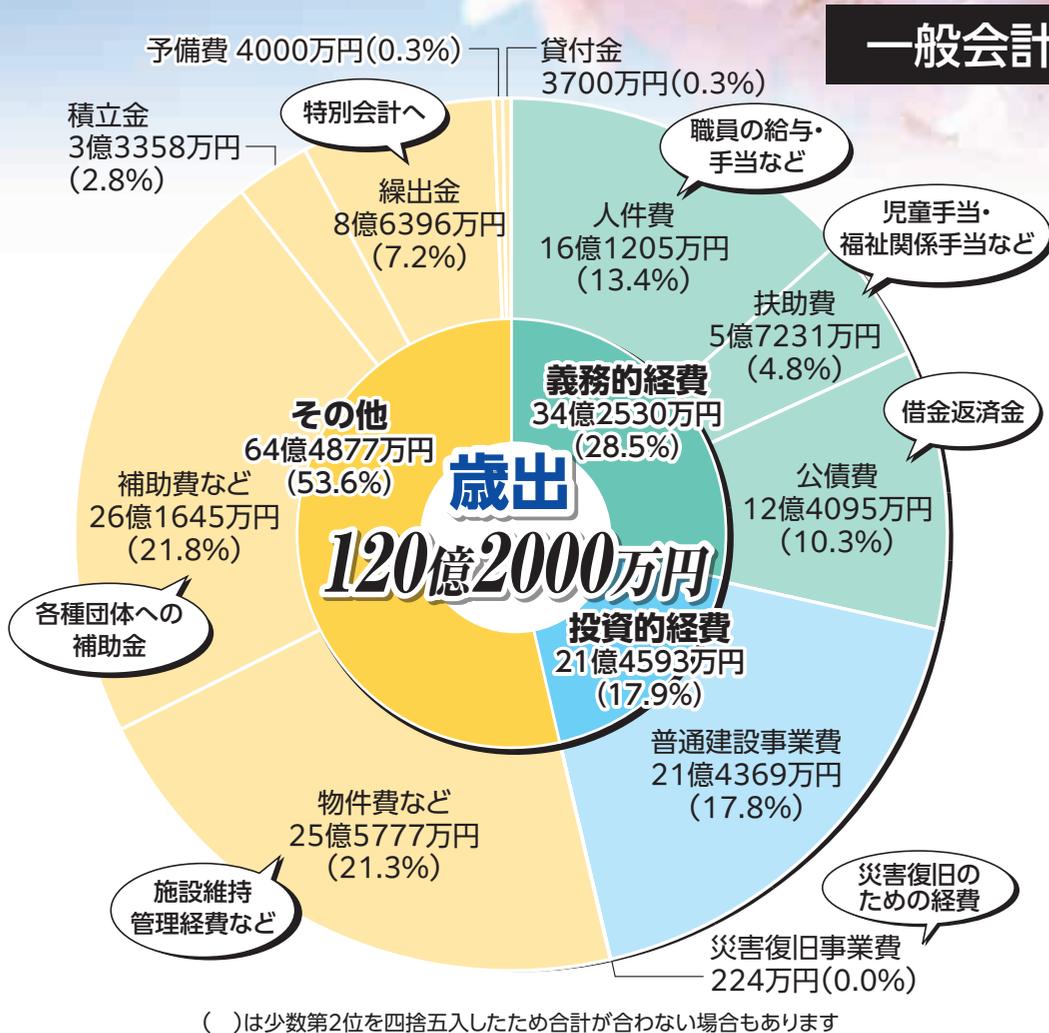
こんにゃくと花 守り育てる 家族の絆

令和5年度 注目の事業	4
町政のココを問う(一般質問)	10
ありゃあどうなった	22

挑戦の実現のため

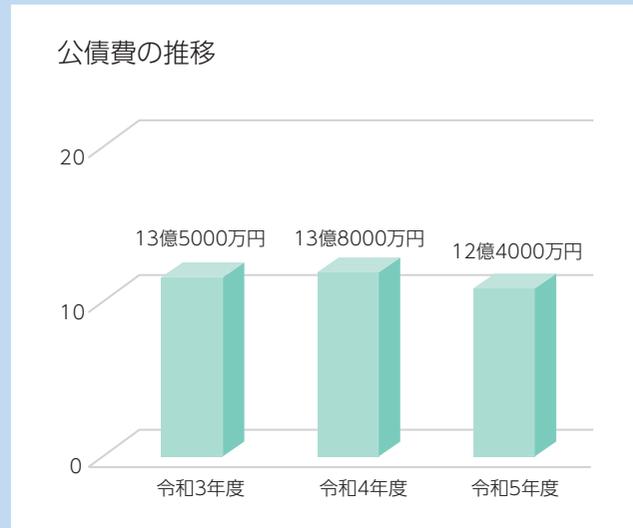
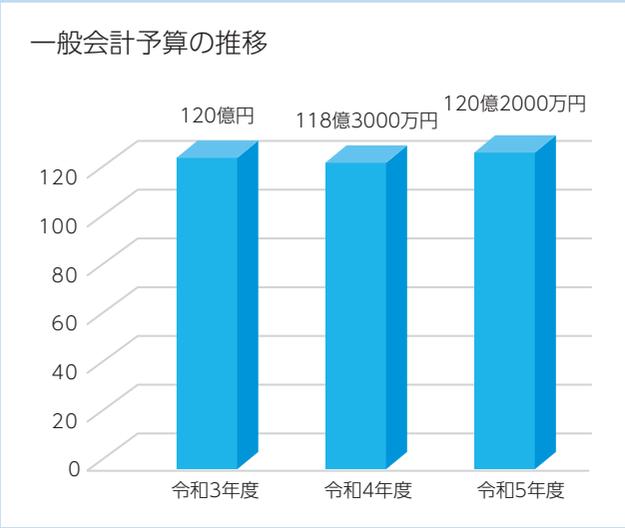
全方位予算

一般会計
120億2000万円



3月定例会

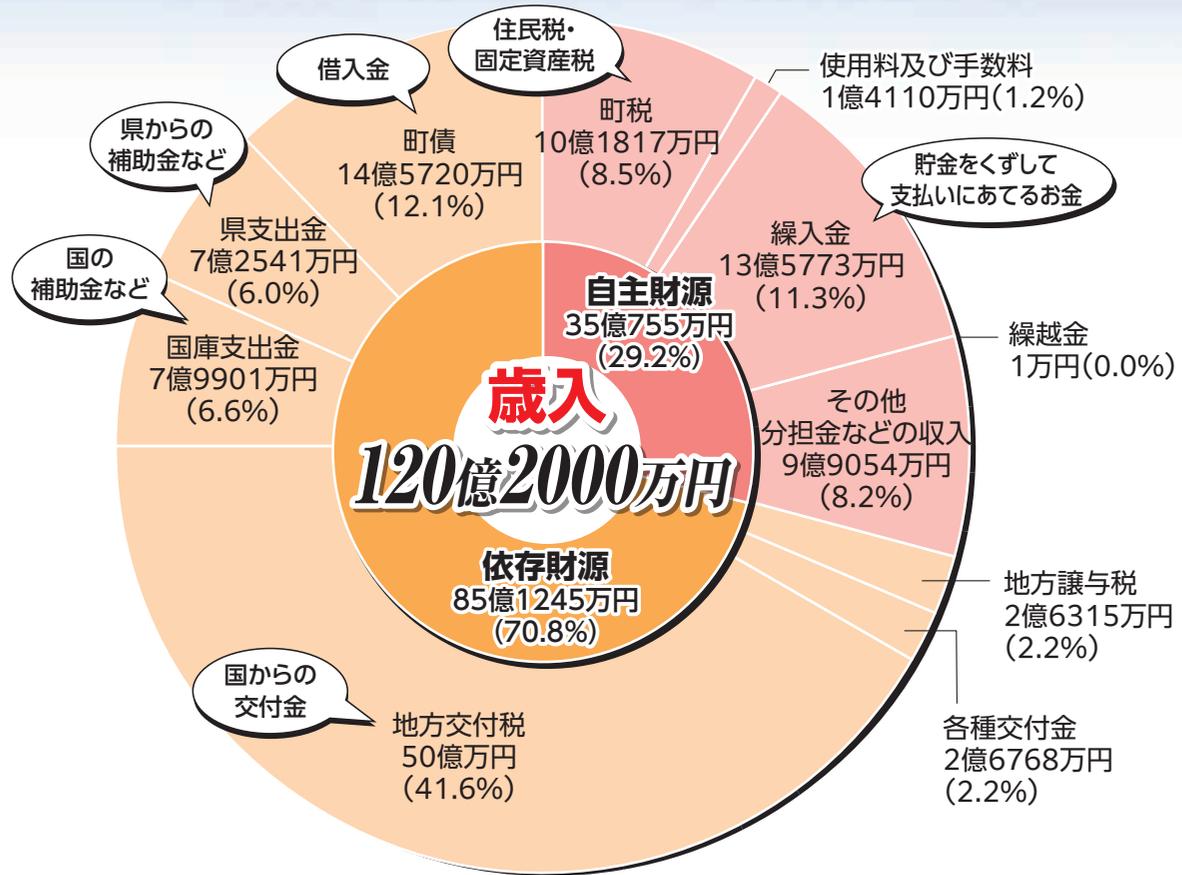
3月定例会は、3月3日に開会し3月22日に閉会しました。町長の施政方針や教育行政方針が示され、上程された令和5年度一般会計当初予算案などを慎重に審議し、79議案いずれも原案通り可決しました。一般質問では9人の議員が町政課題など質しました。



安心・幸せ・更なる

持続可能なまちへ

令和5年度 予算 全会計 **159億8079万円** 前年対比**2.7%減**

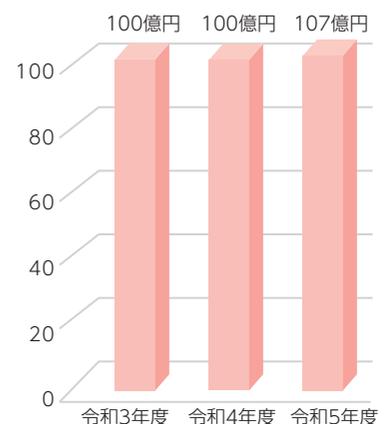


令和5年度予算会計別総括表

単位:万円(四捨五入)

会計名	R5年度	前年度比較
	当初予算額	増減額(増減率)
一般会計	120億2000	1億9000(1.6%)
特別会計	34億6700	△5億1260(12.9%減)
病院事業会計	4億9379	△1億2901(20.7%減)
合計	159億8079	△4億5161(2.7%減)
国民健康保険	9億3850	△7550(7.4%減)
後期高齢者医療	3億8790	1400(3.7%)
介護保険	18億6790	△7100(3.7%減)
簡易水道事業	0	△3億8530(100%減)
飲料水供給施設事業	4170	430(11.5%)
農業集落排水事業	2億1780	△890(3.9%減)
分収育林事業	0	△10(100%減)
総合開発事業	1320	990(300%)

基金総額の推移



注目の事業

拡充

旧油木百彩館の再利用計画



874万円

「旧油木百彩館民営化再生協議会」の事業計画に基づき、店舗のデザインを含めた、設計業務などの経費を予算化

継続

有機農業産地づくり みどりの食料システム戦略



825万円

落ち葉堆肥の試作使用など、有機農業の生産性向上と販売拡大に取り組む

継続

神石トレーニングセンター などを改修



4640万円

避難施設に指定しているため、屋根や軒天の計画的な改修をし、施設の長寿命化を計る

継続

小中高生海外体験事業



200万円

オーストラリア研修とは別に10人を対象とした小中高生の海外体験事業

令和5年度

継続

デジタル技術で健康管理



3051万円

ウェアラブル端末を利用し、未病対策による健康寿命の延伸や、マイナポータルと連携した健康データを活用

継続

ドローンの活用



4584万円

ドローン企業の誘致や大型ドローン物流、有害鳥獣対策など実証実験

新規

漬け物などの加工施設整備



1020万円

食品衛生法の改正による、営業許可基準を満たす加工施設の改修費・備品購入の2/3以内を支援(上限100万円まで)

継続

ひろしまの森づくり事業



5070万円

人工林の間伐と地域資源保全、里山林整備・里山防災林整備など

令和5年度 当初予算

予算をチエツク

令和5年度当初予算

柏床議員 前年度対比1.9億円増となっている要因は。

総務課長 大規模盛土調査事業、地籍調査事業費の当初予算計上が要因。

生活交通機関 確保事業

木野山議員 本庁舎と福山駅前間の町営バスの運行は考えられないか。

総務課長 利用が少なく費用対効果、財源など総合的に判断すると難しい。

寄定議員 地域防災計画の改定には、「議会の災害対応」を盛り込むべきでは。

総務課長 今回の改訂で地域防災計画へ反映を検討する。

消防設備整備事業

小川善久議員 3.5t以上の消防自動車の運転は普通免許でできないが、対応は。

総務課長 消防ポンプ車など3.5t以上の車両は、準中型免許がないと運転できないので、今後、消防団と協議していく。

チャレンジファンド

木野山議員 財団への貸付とその時期の判断は。また、伴走型支援とは。

政策企画課長 財団の資金状況を基に町長が判断する。

伴走型支援は、財団が出資企業に対して資金計画だけでなく、経営相談やフォローを行うものである。

町のPR事業

林議員 着ぐるみ製作費260万円はどのように活用されるのか。

政策企画課長 4体作成し町内のイベントで活用する。

町や、観光協会、関係団体で行うイベントなどで活用する。

寄定議員 奨学金返還支援事業の更なる取り組みは。

政策企画課長 (独)日本学生支援機構との連携と併せ、ふるさと納税などの財源確保に取り組み、より良い「奨学金返還支援制度」にしたい。

XRスクールは

横山議員 令和5年度のXRスクールの計画と体験できる機会は。

未来創造課長 令和5年度もスクールを開催する予定だ。定員は10人で、高校生の授業料は免除を考えている。

体験できるよう成果発表など、広く住民に周知する。

ドローンの活用は

横山議員 ドローンを活用した有害鳥獣駆除対策の実証実験とは。

未来創造課長 イノシシなどの出没箇所を確認し、効率的な罠の設置など実験を行う。

久保田議員 ドローン関連企業誘致の3500万円の使い道は。

未来創造課長 国に申請しており採択されると



XRスクールの成果発表会

機体の設計や開発費に充てる。

寄定議員 ドローンの活用事業や将来展望は。

未来創造課長 企業の初期投資の支援を計画している。

町内誘致の企業が大型ドローンの操作技術を習得するスクール運営など、ドローン業界の先駆けとなる取り組みで町内への人流や雇用に期待する。

小川善久議員 ドローン活用の消防、警察との連携は。

未来創造課長 ドロー
ン要請の場合、協定を組
んでいる業者に依頼する。

小川善久議員 有事の
際、要請の手順は。

総務課長 まずは、町
へ相談していただきたい。

子ども食堂の運営は

横山議員 子ども食堂
の内容は。

子育て応援課長 4地区
で設置できるよう、関係
機関と協議する。

新型コロナウイルス予防接種

柏床議員 5月8日以
降は5類指定となるが、
予防接種時期や一部負担
が発生するののか。

保健福祉課長 令和5
年度は全額国費で対応
する。ワクチン接種ス
ケジュールは5月以降

となる。

医師確保は

久保田議員 医学生
の奨学金貸付を見合せて
いるが、将来医師不足の
心配はないか。

保健福祉課長 町立病
院には、「ふるさと枠」の医
師が毎年配置されている。

漬物加工施設補助の 内容と周知方法は

柏床議員 漬物など製
造事業継続支援が新たに
計上されているが内容は
また、周知の方法は。

産業課長 食品衛生法
等の一部改正で漬物製造
販売について、保健所の
営業許可取得が必要とな
り、加工処理施設の改修・
整備の補助制度を新たに
創設した。

補助対象は、新たに営
業許可を取得する食品衛
生法上の要許可業種32業

種。出荷販売が目的で、
施設整備後3年間は継続
して産直市場への出荷が
条件である。

農地の活用計画は

柏床議員 令和5年度
の計画は。

産業課長 2か年計画
で農地所有者の意向調査
を実施し、農地地図の作
成を予定している。

伐採後の植林は

久保田議員 伐採後の
植林に森林環境譲与税を
財源として苗木の補助制
度の新設を。

産業課長 植林後の管
理がどこまでできるか森
林整備の補助制度を検討
している。

小川清治議員 みどり
の食料システム戦略財源
は。

産業課長 国が800
万円、町が25万円、82
5万円である。

旧油木百彩館の 今後は

木野山議員 旧油木百
彩館の運営形態は。

産業課長 維持管理は
指定管理制度を活用する。
開始3年間は管理料を
支払うが、以降は独立採
算を検討する。
令和5年度は設計業務
を予算計上している。

トマトの規模拡大は

寄定議員 トマト栽培
の規模拡大に足場管ハウ
スの導入予定は。

産業課長 経営面積、
規模拡大のためトマト栽
培用ハウスを安価な足場
管使用で経費を抑制し増
設する。
栽培用ハウスのリース
事業は補助採択と併せて
引き続き検討する。

町道補修は

寄定議員 老朽町道の
舗装補修の取り組みは。

建設課長 損傷が大き
く利用頻度の高い路線か
ら順次補修を実施。
修繕が必要となった道
路には、早急に常温合材
の利用や小規模な欠損部
補修を行い、長寿命化を
図りたい。

学校の パソコン予算は

久保田議員 パソコン
機器およそ3400万円
のリース料は。

教育課長 校務用パソ
コンやサーバーの使用料。
購入より5年リースで費
用の平準化と技術革新に
対応できる。



新たな利用方法が検討される旧油木百彩館

令和5年度 一般会計当初予算

賛成多数で可決

賛成
8人

未来への道筋を照らす予算に賛成

横山 素子 議員

令和5年度の一般会計当初予算は、「安心 幸せ 更なる挑戦」の実現へ「持続可能な農林業・商工業の振興」「夢をもった子育てと教育の充実」「デジタル技術の活用」「協働」「住民ファーストの徹底」の5つの方針を掲げ、未来への道筋を照らす予算編成となっている。

持続可能な未来創造への取り組みや、協働のまちづくりをさらに深化させる取り組みなど、新規事業や拡充事業が積極的に盛り込まれた予算であり大いに評価し賛成する。

特に次の事項について強く要望する。

1. 新規事業は、目的・事業効果を明確に示し、住民の理解を得るよう努めること。特に神石支所・油木支所施設の活用計画策定は、各種団体や地域住民に十分説明し、理解と協力を得るよう努めること。
2. デジタル化を進める事は、暮らしと経済を支える有効手段となるものと期待し、子供から高齢者まで広く住民に理解されるよう取り組むこと。

反対
1人

自分は納得が行かないから反対

林 憲志 議員

一般会計予算案は、納得が行かない部分がある。大変重要な事業もあるが、税金の使い道に疑問のある事業もある。住民福祉に関わる優先度や投資的事業運営の予算活用の透明性に問題があり、反対する。

議員賛否表(賛否の分かれた予算案)

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

議案名	寄定 秀幸	藤田 晃巳	木野山 孝志	小川 清治	久保田 龍泉	横山 素子	林 憲志	小川 善久	柏床 由夫	橋本 輝久
令和5年度 神石高原町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
令和5年度 神石高原町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
令和5年度 神石高原町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

議長は裁決に加わらない

3月補正予算 全会一致で可決！

〔 一般会計補正総額 ▲1億4892万円 一般会計補正後予算現計 126億7600万円 〕
(四捨五入)

主な補正予算

産業振興事業基金積立	1億338万円	公共施設総合管理基金積立	1億2000万円
かがやきネット 管理運営基金積立	5362万円	企業立地基金積立	2995万円

3月補正予算質疑

農業振興対策事業費

柏床議員 1427万円の減額理由は。

産業課長 新規就農者育成総合対策事業で、新規就農者2名に給付しているが、この他に予定していた2名分の予算について給付対象者がいないため実績に基づいて減額したものの。

林業再構築プロジェクト事業

柏床議員 1284万円の減額理由は。

産業課長 森林組合が県に補助要望を行い、県から国に補助申請を行う事業であるが、予定していた国の補助金が満額出なかったための減額。

分収育林の伐採は

林議員 ウッドショックで木材価格が高騰していたが、売却益があるとの判断か。

産業課長 分収育林の契約に基づいて執行した契約の満期を迎え、地権者に対応した。

仙養ヶ原森林公園炊事棟蛇口破裂

林議員 仙養ヶ原森林公園炊事棟の蛇口破裂の対応は。

産業課長 想定以上に早く寒波が訪れて、気温が下がりに対応が遅れた。今後については適切な管理をお願いした。

総務課

久保田議員 旧庁舎の解体工事を1086万円減額している。解体の方針を早く決めるべきでは。

総務課長 書庫以外に数力所の雨漏りがある。専門家と協議し、早急に決定したい。



解体・改修の方針を早期決定したい旧役場本庁舎



おがわ せいじ 議員
小川 清治

問 みどりの食料システム戦略は

答 有機農業の生産拡大を推進

問 広島県内で唯一取り組みを進めている「みどりの食料システム戦略」の現状と今後の課題は。

答 町長 令和4年度より国の「みどりの食料システム戦略」に基づき「有機農業産地づくり推進」に取り組んでいる。初年度は計画策定のため検討会や試行的な取り組みを行なった。

問 課題は、実施主体が石高原有機農業推進協議会であり、農政局や広島県との連携、調整が重要である。協議会での議論や調整、事務的支援を行ないながら進めていく必要がある。

答 町長 除草対策や食害対策の取り組みや、協議会、関係機関との連携が重要である。また、新規就農者の育成確保や、分業による大規模化・集約化といった効率化の取り組みも重要である。

問 新たな戦略として、すでに全国18都道府県11団体が行なっている炭を農地に埋める「炭の農地施用Jクレジット」は必要か。

答 町長 町内、有機栽培を含む農業経営者を中心とした協議会と、中国四国農政局や広島県、国立研究開発法人農研機構、西日本農業研究センターの組織から指導協力助言をいただいている。具体的な活動はこれからになる。

問 広島県内で唯一取り組みを進めている「みどりの食料システム戦略」の現状と今後の課題は。

答 町長 令和4年度より国の「みどりの食料システム戦略」に基づき「有機農業産地づくり推進」に取り組んでいる。初年度は計画策定のため検討会や試行的な取り組みを行なった。

問 年次ごと2050年までに目指す姿は。

答 町長 町では最終目標年度を2027年度としているため具体的に検討していないが、国が言う有機農業取り組み面積の割合を25%拡大し、化学肥料使用料を30%削減を確実に達成するため支援する。

問 戦略的な取り組みは。

答 町長 協議会で検討し取り組んでいきたい。

とが必要だ。

農地施用Jクレジット」(一社)日本クルベジ協会が行なっている。美味しい安全安心に加え未来価値である「自然環境保全」「食料確保」が新しいコンセプトとして加わり都市と農村が共存する持続可能な低炭素社会構築に取り組んでは。

炭の農地施用Jクレジットとは

(温室効果ガスの削減量を売買するしくみ)

農地炭素貯留



バイオ炭(木炭、竹炭、もみ殻炭)を農地に埋設

美味しい野菜作り



自然環境保全、食料確保
安全・安心・美味しい

都会で野菜の販売



「クルベジ」とブランド化して都市部で販売をする

炭を農地に埋設して出来た温室効果ガス排出削減量を国が「クレジット」として認証し、購入した企業が自社の削減量として公表できる制度である

には新たな協力と指導を
求めることで、有機農業
生産拡大を目指す。



きのやま たかし
木野山 孝志 議員

問 コロナ対策支援は継続するのか

答 状況に応じ時期を逸せず行う

問 コロナ対策は「歩みを止める事なく職責を担う」とあるが、支援は継続するのか。

答 町長 時々の状況に応じた支援を、時期を逸することなく行うという趣旨だ。

問 施政方針では、デジタル技術の普及と関係人口の広がり組み合わせるとは、どのようにイメージすべきか。

答 町長 本町の魅力や資源、特色をデジタル技術を使い情報発信し、町外から人呼び込む事で地域に人々の多様な関係性が生まれ町が賑わうイメージである。

問 各産業振興対策は

問 農業に於ける長期的対策とトマト・ぶどう・神石牛への支援策は。

答 町長 農業対策は、将来に向けての方向性を農業振興協議会の意見や議論を参考に進める。トマトは、既存農家の生産・規模拡大を図る。ぶどうは研修制度の支援と就農地の整備を行う。神石牛は生産拡大支援とブランド化に向けPR活動に力を入れる。

問 商工振興は。

答 町長 燃料などの高騰対策は国の動向を見ながら必要な対策を検討する。

問 有害鳥獣対策は。

答 町長 民間のジビエ処理施設も完成し、埋設処理の負担軽減や搬入方法の認知など業者と

問 観光振興

答 町長 民泊は申し込みが多いと聞いたが受け入れ態勢は。協働支援センターとの連携は。

問 子育て支援

答 町長 「子ども食堂」へルーパーによる相談支援事業は国の事業と関連は。

問 教育分野

答 町長 初年度で巫女舞や神社の3D化に取り組んできた。令和4年度中に成果の報告を受ける。



高蓋地区黒木谷ぶどう団地

策として、「相談支援事業」は国の新たな子育て家庭支援事業で、それぞれ3/4の補助率で行う。

問 デジタル技術を活用した文化財・文化資源のアーカイブの取り組みの進捗状況は。

答 町長 初年度で巫女舞や神社の3D化に取り組んできた。令和4年度中に成果の報告を受ける。

問 海外交流事業を今後進めようとする方針は。

答 町長 オーストラリア圏の研修により海外研修体験の機会を増やしたい。

問 日本一子育てしやすい町づくりを

答 子育て世帯に魅力ある町をめざす



藤田 晃己 議員

問 日本一子育てしやすい、移住しやすい町を目指した政策は。

答 町長 今迄も子育て世代に魅力ある町をめざし積極的に取り組んできた。これからも経済的負担・身体的負担・精神的負担の軽減を一体的に考え、日本一子育てしやすい町をめざし取り組む。

新規就農者の募集は

問 トマト研修生の募集の再開は。

答 町長 トマト研修生については経営計画がたてられない状況で見送っている。

都市部での就農相談会への参加やJA及びぶどう部会との連携により、ぶどう栽培体験会や研修制度による就農募集、雇用確保としての人材交流サイトを新たに立ち上げるなど、就農に関する情報提供や取り組みを進めている。

公共事業は

問 安定した雇用の場としての建設事業の拡大は。

答 町長 建設課が発注している土木・建設事業関係の工事請負費は12億5000万円で、現在の町内事業所数から見ても少ない額ではない。今後は、新規道路改良や建物を建設する時代から、道路や橋りょう・水道管や各種公共施設など、公共インフラの老朽化対策にシフトする方針。

若年層の採用を

問 役場では、会計年度任用職員の採用が多いが若年層の採用を増やせないか。

答 町長 職員の採用については定員適正化計画に基づき行っている。令和5年度は新規採用を5名予定している。会計年度任用職員については業務の補完的立場で仕事を行っていただいており、正規職員への切り替えは慎重に判断する必要がある。

太陽光発電の推進

問 電気料金高騰対策として再生可能エネルギーを積極的に推進すべきでは。

答 町長 太陽光発電設備については、「戸建て住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス化等支援事業」や環境省によ

る自家消費型の太陽光発電支援事業の状況を見ながら太陽光発電の普及・拡大につながる方策を考えていく。

町の基金は

問 基金の状況と運用は。

答 町長 令和3年度末残高は113億81

00万円、令和4年度末残高見込みは116億8600万円。平成24年度から令和3年度までの10年間の基金運用益は、約3億7900万円余りだ。本格的に債券運用を始めた平成29年以降、2億9200万円余りの運用益を確保している。



町道小島通学路線改良工事



よりさだ ひでゆき
寄定 秀幸 議員

問 ボランティアポイント制度を

答 制度の導入を検討したい

問 介護支援のボランティア活動を通じて地域で交流し、支え合いの関係の構築を促す「介護支援ボランティアポイント制度」を導入すべきでは。

答 町長 介護支援ボランティアポイントは、高齢者のボランティア参加を促し、社会参加や介護予防を目的としている。

厚生労働省は、令和3年3月に同制度の導入を検討する自治体向けに「制度導入・運用の手引」を作成し取り組みを促している。そうした事例を参考に、具体的な効果などについて情報収集し制度の導入を検討したい。

奨学金代理返還支援制度創設を

問 (独)日本学生支援機構は2021年4月から、企業が機構に直接送金できる制度に改善した。

答 町長 奨学金代理返還制度は、返済に悩む若者の支援、人材不足に悩む地元企業の支援や地域の活性化につながる制度だ。制度を導入する企業・事業所に対し、「支援制度」を創設すべきでは。

物価高騰・経済対策は

問 LPGAガス価格の負担軽減措置に「地方創生臨時交付金」を活用すべきでは。

答 町長 「地方創生臨時交付金」活用など、国の動向を見ながら町独自の支援も併せ、実態に応じた対策を適宜実施したい。

総合計画・戦略の策定は

問 長期総合計画、まち・ひと・しごと総合戦略は、本町の未来創造への重要な計画である。住民参加型の次期総合計画・総合戦略策定への具体的な取り組みは。

答 町長 「第2次長期総合計画」と「第2期総合戦略・人口ビジョン」の二つの計画が令和6年度末で計画期間の終了を迎える。計画終了2年前の令和

5年度より策定作業に入り、住民との対話を中心にアンケート調査など、各地区や各世代の意見を集約し反映したい。また、中学生や高校生、町内の若者たちの声を引き出す仕掛けをしたい。

長期総合計画や総合戦略は、まちづくりの「道しるべ」となる計画だ。「私も参加している」と実感できる計画づくりを行っていききたい。



介護老人保健施設 ビープル神石三和

問 畜産経営体への継続支援は

答 国・県の動向を見ながら検討



かしわとこ よしお
柏床 由夫 議員

問 赤と黒のプロジエフトを進める町の方針

広島県では令和5年度配合飼料価格高騰対策として28億円の予算計上をされている。状況によっては、臨時議会の開催もお願いしながら、補正予算にて対応したい。

問 昨年からの畜産に使用する飼料の高騰が続いている。経営体によっては、厳しい経営状況にあると聞けるが、令和5年度の支援策は。

答 町長 価格高騰対策については、国内外の状況を注視しながら、国や県の動向を踏まえ、必要な時期に、必要な対策を実施したい。

問 病後児保育とは

問 令和6年4月から、新こばたけ保育所で実施予定の病後児保育の取り組みは。

答 町長 病後児保育は、保護者が就労している場合などに、子どもが病気の回復期で、集団保育が困難な期間に保育所などに付設された専用スペースで一時的に保育を行うものである。

新こばたけ保育所に併設する病後児保育室は、0歳から小学校6年生までの子どもで、利用定員は2名、広さは59㎡、病後児保育室1、隔離室2、

として価格高騰対策費を計上する考えはなかったのか。
答 町長 広島県は飼料高騰対策を予算化されている。畜産経営体の現状を把握する必要があるが、国・県の施策を実行したのち考えたい。



飼料高騰にさらされる畜産経営体

給湯室、洗面台、シャワー室、トイレを設置する。
問 病後児保育の運営体制は。
答 町長 運営は直営で行い、人的体制は、利用定員2名のため、保育士1名と看護師等1名を配置する。

問 利用については、事前申し込みが必要か。利用料金は。
答 子育て応援課長 利用希望者は事前に登録が必要。医師から病後児保育室利用の指示が出た場合で、一般的には事前連絡で運用されている様だ。利用料金は、近隣では

旧百彩館はどうなる

1日2000円程度、所得に応じて減免制度があると聞いている。情報収集をして利用料金を定める。
問 旧百彩館の活用計画は。
答 町長 先般、「旧油木百彩館施設民営化再生協議会」から、事業計画書が提出された。地域の要望の食料品販売や農産物の販売などは、当面、店舗内では行わない。

問 さんわ182ステーションが月・火・金曜日に集荷に来ている。例えば金曜日の集荷日に出張販売をしようか。
答 町長 指定管理者と協議したい。



おがわ よしひさ
小川 善久 議員

問 公共施設の欠陥対応はどうする

答 契約約款で定めている

問 新築、受け渡し後の公共施設の契約不適合の対応は。

答 町長 新築した建物や設置した設備などの施工内容が契約書と異なる場合や施工の瑕疵などは契約約款で定めている。規定では、契約と違う場合の請負業者に対する修繕などの請求は、通常2年である。

新築の場合は、構造の主要な部分や雨漏りなどは10年としている。設備機器本体などは、引渡し後、1年以内に修繕することとしている。

問 令和5年2月の臨時議会で究明要求のあった、新町立病院の空調システムが故障した原因と責任の所在は。

答 町長 現在、関係者から提出された報告を基に原因究明をし、責任の所在を明確にする予定だ。今後の凍結防止対策を検討中である。

問 新町立病院の庇に雨漏りがある。修理の完了は。

答 保健福祉課長 3月4日に1年点検があり現状や施工状況の説明を受けた。施工業者に再度、修繕を依頼している。期日の回答はまだないが、しっかりとした対応を求めている。

答 副町長 屋根を付けると、病院側を耐火ガラスに改修する必要がある。隣接する庁舎の思いやり駐車場の使用を考えていたが、住民から不便だとの声を聞く。

現在も、駐車場の屋根を付ける方法はないかと検討している。

問 空調の修繕は。

答 副町長 修繕費を予算化しているが、修繕方法については、検討中である。

特定地域づくり事業

問 組合設立に向けた進捗状況は。

答 町長 農業の担い手を対象に3回目の説明会をした。その後、コロナ禍で対面での説明会を見合わせた。

令和5年度は、専属の職員の配置も含め、再度事業の検討をする。

問 令和4年の予算審議で、農業以外の事業者を探すとされていたが。

答 産業課長 1、2回目の説明会に来られた方を訪問して状況を聞きたい。



雨の日には屋根が欲しい「思いやり駐車場」

問 非認知能力を高める教育は

答 町独自の様々な教育活動を継続



はやし けんじ 議員

問 就学前の教育から高校卒業まで連携した非認知能力を高める教育の推進の考えは。

答 教育長 本町の教育振興計画などで、小・中・高校教育の連携や体験学習の推進など、非認知能力を高める本町独自の様々な教育活動を引き続き行う。

ファミリーサポートセンター

問 災害・コロナ等による休校時の、子どもの居場所づくりは。

答 町長 来年度から開始するファミリーサポート事業では保育施設や学校休業時に預かれる



マイナンバーカード申請率2月末74%

が、この事業は会員同士がお互いに理解し納得した上での活動となる。制度を理解し多くの方に登録して欲しい。

町行分収林地の管理は

問 入谷の町行分収林地の管理が杜撰で、木が成長していないが対応は。

答 町長 議会の指摘で、令和3年度に保育間伐を行った。契約者がいずれも旧神石町で、分収林地が旧油木町で情報共有不足等により、その後の施業が滞っていたと推測されている。植林段階からの経費負担も含め、どう対応ができるのか、継続検討する。

マイナンバーカードの使用不具合は

問 マイナンバーカードが町内のコンビニで使用出来なかった理由は。

答 町長 端末にマイナンバーカードを置いて情報を読み取り中に利用者がカードを外したことによる不具合と考えられる。

スタッフが端末の電源を入れ直し復旧した。今後利用の際には、端末の画面表示の内容を確認して操作して欲しい。

インボイス制度は

問 本町の特別会計の消費税インボイス制度への対応は。

答 町長 飲料水供給施設事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計には、インボイス発行事業者の登録が完了し、システム改修に必要な経費は、令和5年度当初予算に計上している。

算に計上している。病院事業会計は、3月中にインボイス発行事業者の登録申請を行う予定。必要システムのリース料は、令和5年度当初予算に計上している。

元職員裁判の進捗

問 元職員詐欺事件裁判の進捗は。

答 町長 昨年2回公判が行われ、3月15日の3回目で結審し後日、判決が言い渡される予定だ。

問 実損額や慰謝料の請求は。

答 町長 相手方に弁済の意思があり提訴は行わず、示談を行う方向で検討している。町への慰謝料の発生はなく、実損額のみ、損害賠償請求を行う予定だ。



よこやま もとこ
横山 素子 議員

問 夢をもった子育て支援とは

答 みんなで応援できる環境づくり

問 施政方針で「夢をもった子育て支援」とあるが、具体策は。

答 町長 子供たちが自分の夢を実現していく事をみんなで応援していく環境を作ることだ。

具体的には、小・中学校での「本物体験事業」や「海外体験交流事業」などが、これからの人生に必ず役に立つものと考えている。

問 物価高騰や燃料費高騰により、子育て世帯の家計を圧迫している。経済的支援が継続的に必要では。

答 町長 昨年、国の制度や町単独事業として、非課税世帯や家

計急変世帯に給付金を支給している。今後も状況を見ながら、継続支援を検討していく。

問 令和5年度の子育て支援は。

答 町長 子ども食堂やヘルパーによる家事や育児支援。

すべての妊産婦、子育て世帯への一体的な相談体制と合わせ、井関第2定住促進団地の整備など住環境も充実させていきたい。

旧油木百彩館の施設整備は

問 昨年、閉店した旧油木百彩館の再整備計画について詳しい説明を。

また、地域の要望でもある、野菜や花などの販売はできるのか。

答 町長 旧百彩館施設民営化再生協議会から、事業計画書を頂いた。「Re」と「にぎわい」を

キーワードとし、「Re」とは、再生を意味し、「にぎわい」は人が集まる事を指す。

主な利用内容として1つ目は、事業者や企業のオフィスや商品の展示・販売としての利用で、施設をワンフロア化し、フリースペースとして、民間事業者の製品展示や販促、PR活動を想定されている。

2つ目は、教育活動の場として、油木高校生の神ゼミ活動などでの利用。

3つ目は、町民の皆様の飲食、休憩、イベント開催施設としての利用。また、飲食については、調理場を活用し、平日はカフェや軽食、休日はハンバーガーショップとしての利用を計画されている。

運営については指定管理者を配置し、施設の維持管理を行いながら、自らも企業活動や商品開発に取り組み、オフィススペースとしても活用する

計画だ。

地域の要望である食料品販売や農産物の販売などは、当面、店舗内では行わないが、駐車場を活用し、トラック市など、地域の方と連携してできるのではないかと考えている。



油木保育所の子どもたち

問 地域計画策定の問題点は

答 耕作者の理解が得られるか課題だ



くほた りゅうせん
久保田 龍泉 議員

問 受け手となる担い手の確保が課題となるかどう進めるか。

町内全域を2年間かけて策定し、耕作者の理解が得られるか課題だ。

答 町長 農業委員会と農地係が連携して事務を進めるには委員の協力が必要になり、予算措置をしている。専任の会計年度任用職員を1名を採用する。

問 国は農地の10年後の将来像を描く地域計画の策定を義務化した。策定に当たり農業委員や農地最適化推進委員の負担が増えるが、予算措置は考えているか。計画の問題点は。

国は農地の10年後の将来像を描く地域計画の策定を義務化した。

答 町長 端末機器の使用方法などが情報通信技術の格差がある。電

問 端末を活用した実験が行われたが問題点は。

ウェアラブル端末を活用した予防医療

答 町長 既存生産者が規模拡大する際のビニールハウス設置と、養液土耕システム整備へ補助する。選果場までの出荷支援は困難であるが解決策を模索する。

問 トマト栽培の規模拡大と、選果場まで遠い生産者の支援は。

答 町長 既存生産者が規模拡大する際のビニールハウス設置と、養液土耕システム整備へ補助する。選果場までの出荷支援は困難であるが解決策を模索する。

問 将来誰がその地域の農地の受け手となり、耕作を続けていくのか重要で認定農業者や農業法人だけでなく、他の農地を借り入れた一般農家の方も、将来の受け手とすることも検討している。

答 町長 将来誰がその地域の農地の受け手となり、耕作を続けていくのか重要で認定農業者や農業法人だけでなく、他の農地を借り入れた一般農家の方も、将来の受け手とすることも検討している。

問 話では解決しないので対応での対応をする。

答 町長 除雪の順序は必要な路線を優先し、通

問 神石小学校の通学路の除雪は町で対応できないか。又除雪中の事故の保険対応はどうなっているか。

答 町長 不測の事態に対応できるように事前の準備として、他地区の建設業者からの応援をお願いしている。

問 神石地区は町内では特に積雪が多いが除雪体制は万全か。

答 町長 不測の事態に対応できるように事前の準備として、他地区の建設業者からの応援をお願いしている。

問 万全な除雪を

答 町長 不測の事態に対応できるように事前の準備として、他地区の建設業者からの応援をお願いしている。

問 健康福祉課長 今お持ちのスマートフォンにアプリを入れて使用できる。

答 健康福祉課長 今お持ちのスマートフォンにアプリを入れて使用できる。

問 学時間に合わせた対応は困難である。事故保険は教職員は公務災害の可能性があり、保護者は個人で加入されたい。



歩道設置が望まれる県道三原東城線

答 教育長 県のPTA連合会の保険があるが、PTA行事に限られており、除雪機の操作は

問 自走式の除雪機は事故が多い。保険は教育委員会が負担したらどうか。

答 教育長 県のPTA連合会の保険があるが、PTA行事に限られており、除雪機の操作は

問 限られた個人の氏名が分れば学校と協議する。

答 町長 県の整備計画に上げてあり国道182号安田工区・井関工区・福永工区と順次整備する計画だ。

通学路の安全対策

問 県道、福永住宅前の三原東城線の歩道設置の実施計画は。

答 町長 県の整備計画に上げてあり国道182号安田工区・井関工区・福永工区と順次整備する計画だ。



教えて議員さん!!

一般質問ってなに？



一般質問ってなに
をすることなの

Q ケーブルテレビで
議会中継を放送し
ているけど、一般質問っ
て、何をやってるの。

A 議員は、町の行財
政全般について、
議長の許可を得て、質問
ができるんだ。

質問したいことがあれ
ば、事前にその要旨を通
告することになってい
て、通告した順番に、一
般質問をしているんだよ。
ちなみに、質問の質
(しつ)は訓読みで「た
だす」って言うんだ。だ
から、町が間違った方向
に行かないように、質問
しながら、方向性を明ら
かにしたり、修正をして
いるんだよ。

質問の仕方は

Q 「一問一答方式」っ
て議長が言ってい
るけど、どうなのよ？

A 神石高原町議会で
は、最初に町長や
教育長に対して、関連が
あることを一括で質問し
一括での答弁(一括質問
一括答弁)その後、再質
問として一つ一つのこと
を何度でも質問できる
(一問一答)方式をとっ
ているんだ。

議員には質問、答弁合
わせて一人60分間の時間
が与えられ、質問席で質
問してるんだよ。

町長、教育長は答弁席
で答弁した後、再質問に
対する答弁は自席で行う
んだ。

再質問で一つ一つ質問
することで、質疑がブレ
にくく、聞いている人に
も分かり易くなるんで、
この方式を採用している
んだよ。

神石高原町議会

議員との対話集会

議会 報告 集会

議員って何をしているの…？

そんな疑問にお答えするため、
神石高原町議会の活動をみなさまに報告する議会報告会と
みなさまからの意見を町政に反映させる対話集会を開催します

日程

- 令和5年6月27日(火) 総合交流センターじんせきの里
- 令和5年6月28日(水) 油木コミュニティセンター
- 令和5年6月29日(木) とよまつ総合センター
- 令和5年6月30日(金) 役場本庁舎1階

内容

19:00～議会報告会 19:30～対話集会

◆ ◆ ◆ 常任委員会活動報告 ◆ ◆ ◆

学童保育、放課後等デイサービス施設の開所



事業者から説明を受ける

総務文教常任委員会

令和5年2月21日

学童保育施設が、放課後等デイサービス施設の併設で整備された。運営は(株)キャレオス。
学童保育「やまびこ来見館」は、スケジュールに沿って楽しくのびのびと過ごしている。
おやつを自分で計算して買



玄関ポーチ

えるなど一人一人の自主性が養われる取り組みをしている。
放課後等デイサービスは「人生を生き抜く力を育てる」を基本理念として集中力・協調性・行動力の向上を目指したカリキュラムを組み、友達から学び、自分の役割を認識し、成長しあえる環境づくりに努めている。
この2つの併設は全国的にも珍しい。安心して子育てができる町として今後期待する。

ジビエ活用など有害鳥獣の解体処理施設完成

「備後ジビエ製作所」がチャレンジファンドを活用し、有害鳥獣などの解体処理施設を建設した。
解体施設へ個体を搬入後、内臓を処理したのち状態が良くジビエ肉として出荷できるものは、1週間程度冷蔵庫で熟成し、本社加工施設で加工、

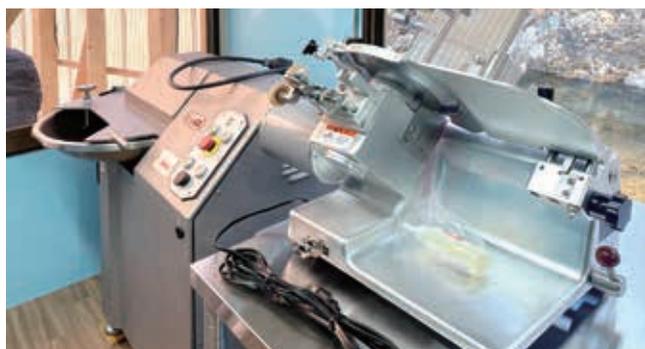
令和5年2月28日

産業建設常任委員会



事業者から説明を受ける

販売を行なう。
その他の肉は2、3日程度熟成し、ミンチ状態から乾燥、固形にし、ペットフードに加工する。国への補助金申請も代理で行う。
長年の懸案事項が解消し、地域資源を活用することで活性化に繋がり大いに期待したい。
地域おこし協力隊員を専門に配置し、有害鳥獣対策に取り組んでいる。



加工用の機械

こんなことが決まったよ



主な条例の一部改正

条例

- 神石高原町個人情報の保護に関する条例
個人情報保護制度の見直しに関わる
関係条例の制定 **賛成多数**
- 神石高原町簡易水道設置条例を廃止する条例
広島県水道広域連合企業団による
簡易水道事業の経営に関する
事務処理を行うため **賛成多数**
- 神石高原町組織条例の一部を改正する条例
保健福祉課を福祉課に変更
環境衛生課を健康衛生課に変更 **賛成多数**

人事案件

- 人権擁護委員の任命同意
小坂依文さん
任期は、法務大臣が委嘱した日から
3年間 **全会一致**
- 神石高原町教育委員会 教育長の任命同意
政宗賢治さん
任期は、令和5年4月1日から
令和6年3月31日 **全会一致**
- 財産の無償貸付 **全会一致**
 - ・施設 旧堆肥処理施設
(旧切田堆肥センター)
 - ・貸付相手 じんせき高原牧場株式会社
 - ・期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日

議員発議

神石高原町議会の個人情報
の保護に関する条例制
定

提案理由
個人情報の保護に関する法
律の改正に伴い、神石高原町
議会の条例制定が必要になっ
たため。

提出者 横山 素子
賛成者 木野山孝志

神石高原町議会の議員の
議員報酬及び費用弁償等
に関する条例の一部を改
正する条例

提案理由
町営バスの乗車料金の改定
にともなう費用弁償の額の
変更

提出者 寄定 秀幸
賛成者 小川 清治

議員賛否表 (賛否の分かれた議案のみ)

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

議案名	寄定 秀幸	藤田 晃己	木野山孝志	小川 清治	久保田龍泉	横山 素子	林 憲志	小川 善久	柏床 由夫	橋本 輝久
神石高原町行政組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
神石高原町特別会計条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
神石高原町簡易水道設置条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
神石高原町個人情報の保護に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
神石高原町個人情報保護審議会条例の制定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
神石高原町個人情報保護審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
神石高原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

議長は裁決に加わらない



建築が始まったこばたけ保育所



こばたけ 保育所

こばたけ保育所の 建築工事が始まる

令和4年10月に建築工事の入札を執行したが、物価高騰などにより入札不調に終わった。

再度令和5年1月に入札の執行した結果、鈴木工務店(福山市)が落札した。

安全祈願祭が令和5年3月2日に行われ、本格的に工事が始まった。

こばたけ保育所の特徴は、病後児保育を併設し安心して子どもが育てられる環境を整備する。

子育て支援の更なる充実をはかり定住対策につながることを期待する。

(令和6年4月開所予定)

全国コンクール 表紙デザイン賞

銀賞



第37回町村議会広報全国コンクール(全国町村議会318広報紙の応募)の中から表紙デザイン賞銀賞を受賞しました。(全国2位)

今回受賞の広報誌(みんなの町議会70号)は、「神龍みそ」の事業継承されている事が評価されました。

今後も編集技術向上と紙面内容の更なる充実をはかり、住民に親しみやすい広報紙を目指していきます。



議会事務局体制

新任

議会事務局長



森山 郁夫

議会事務局主査



井上 裕子

まちの声

議会クイズの解答と共に寄せられた
要望・意見・感想など主なもの

- 油木の百彩館・フレックス神石高原店が閉店し、活気が薄れた気がします。町の中心となる役場本庁舎・立病院近辺に食料品を中心とした店舗の大型店ができれば活気が出るのでは…。子育て支援も良いことです。高齢者の支援のことをしっかりと考えてほしいですね。(男性)
- いつもたのしみに待ち読ませていただいております。(女性)
- いつも読ませてもらっています。久しぶりにクイズに応募しました。(女性)
- マイナンバーカード作成しましたが、その時dポイントが付きません。しかし使い方がよく分からない。私だけでしょうか。他にもおられると思います。『こうげん通貨』という方法はどうでしょうか！(男性)
- 最近健康年齢維持を心がけています。福祉の皆様の指導ありがたく感謝いたします。(男性)
- 油木百彩館前を通るとさびしいですね。(女性)
- 先日マイナンバーをつくりました。もらったポイントでタラバガニを買いました。美味しく頂きました。(女性)
- 人口が減るばかりで寂しいです。フレイル予防で今年こそはと思いウォーキングをしています。(女性)
- みんなの町議会たのしみになっています。特に『一般質問』と『こんなことが決まったよ!!』(女性)
- マスクの使用は今後どうなるのでしょうか？(女性)

第56回 議会クイズ GIKAI QUIZ

空欄に適切な言葉を
入れてください

- ① 一般会計当初予算 ○○○億2000万円
- ② ○○○○の森づくり事業 5070万円
- ③ ボランティア○○○○制度を

 ヒント 議会広報をよく読んでね!

● 応募方法

ハガキに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢」議会への要望・ご意見なども記入してください。(メールFAX可)
正解者多数の場合は厳正な抽選により、1人の方に5000円分のこうげん通貨券をお送りいたします。
応募は、1人・1通に限らせていただきます。

● あて先

〒720-1522 神石高原町小畠1701番地
神石高原町議会事務局「第56回議会クイズ係宛」

● FAX 85-4201

● メールアドレス jk-gikai@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

- 締め切り ・はがき 令和5年6月9日(金)消印有効
- ・メール 令和5年6月9日(金)17時まで

● 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および『まちの声』などの目的以外には利用いたしません。



クイズの答え

- ① 新体制 でスタート!!
- ② 高騰 する光熱費対策
- ③ 町営バスの運賃改正 は

議会クイズにたくさんのご応募ありがとうございました。
皆様の声を町政に反映できるように取り組みます。

第55回 議会クイズ当選者

三和地区 山下 雅史さん
おめでとうございます!

豊松協働支援センター



継承しよう!! 豊松納涼盆踊り大会

豊松協働支援センターでは、百年も前から続いていた「豊松納涼盆踊り」が次世代への継承が困難な状況に直面し、令和4年7月に「豊松盆踊り保存会」を結成して会議を重ね、継承のための唄や踊りを収録する事が決まりました。

8月初旬にまずは「紙ヒコキ・タワー」で唄をその後、「鶴岡八幡神社」で踊りを収録してDVD化しました。この収録の様子がRCCの「元就」というテレビ番組でも放送されて反響を呼びました。そして8月14日に豊松屋内グラウンドで消毒・検温・マスクなどの徹底でコロナ対策を充分に行

い、地域住民の協力のもと「豊松納涼盆踊り大会」を開催しました。沢山の方

参加で1時間歌い・踊り続けて、拍手と感動で終わりました。当日の様子は豊松協働支援センターのホームページで、視聴できますのでぜひご覧ください。

「笑顔で暮らせる持続可能な地域づくり」を目標にこれからもむらづくりを推進しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



表紙の紹介



親子三代で「こんにやく」と「花」の栽培と販売に取り組む森岡さん。歴史ある「神石こんにやく(在来種)」を伝承し、年間を通しての生芋こんにやくの販売量は西日本一の(株)森岡商店・(株)森岡農園。

編集後記

インターネット上に発信された情報は、瞬時に拡散されることから、議員個人の情報公開は、慎重かつ正確でなければなりません。自分勝手に理解し、私情を入れての情報発信は誤解を招き、誤った認識となります。正確な情報を確認し、正しい判断が必要です。

また、自主的なマスク着用となり、以前の生活に戻りつつあります。活気あふれる町、地域となるよう頑張りますよ。

議会広報常任委員会

委員長	小川 善久
副委員長	柏床 由夫
委員	橋本 輝久
委員	寄定 秀幸
委員	久保田 龍泉

発行責任者 議長 橋本輝久
住所／広島県神石郡神石高原町小島一七〇一

TEL 0847-89-3340
FAX 0847-85-4201